

歯科幹部候補生合格者と陸自武山駐屯地歯科医官の懇談を実施



入校予定者の質問に答える武山駐屯地
業務隊衛生科長天野医官（左）

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原1陸尉）は、9月13日（水）、歯科幹部候補生に合格し入校をひかえる学生の要望を受け、陸自武山駐屯地において、現職歯科医官である業務隊衛生科長天野医官との懇談を実施した。

入校予定者は、幹部候補生学校の教育や訓練の内容、自衛隊中央病院での臨床研修について質問し、天野医官は経験談を交えながら一つ一つ丁寧に答えていた。

また、天野医官は幹部自衛官としての職務内容や海外派遣活動での体験を話し、真剣に聞き入った入校予定者は「とても勉強になりました。私も医官になったら、精一杯務めたいと思います」と話した。

上大岡募集案内所は「今後もこのような現職自衛官の懇談を通じ、入隊・入校予定者の不安除去と入隊意欲向上に努め、募集成果に繋がってきたい」としている。

『藤嶺学園藤沢中学校』の総合的な学習の時間を支援



救難消防車で放水体験した生徒たち



航空管制シミュレータで航空機の
誘導体験をする生徒

神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長 鳥津准陸尉）は、9月22日（金）、海上自衛隊厚木航空基地において実施された藤嶺学園藤沢中学校3年生13名の職場体験を支援した。

基地では、最初に概要説明を受けた後、管制塔及び管制室、P-1哨戒機を見学し、パイロットスーツの試着体験を行なった。隊員食堂では、海上自衛隊カレーに舌鼓を打ち、生徒たちは次々とお代わりをした。

午後は、管制シミュレータで、航空機の誘導を体験し、生徒たちはマイクを手に真剣な表情で発信していた。

地上救難班では、防火服の試着及び救難消防車に乗り込んでの放水銃からの放水も体験した。また、頻りに離発着する航空機に生徒たちは、歓声を上げていた。

参加した生徒は「初めて自衛隊の基地を見た。自衛隊の仕事や装備を実際に見て、触れることができ、貴重な体験になった」「自衛隊は自分達には遠い存在というイメージだったが、多くの隊員と接して、とても近い存在だと思った」などと感想を述べていた。

藤沢募集案内所は「今後も職場体験の支援を通じて、自衛隊に対する関心の喚起と親近感の醸成に努めていく」としている。

「藤沢市民まつり」において自衛官募集をPR



迷彩服姿でポーズをとる3兄弟と
神奈川地本マスコット「たま」



応援にかけつけた募集相談員
吉田あつき氏（右）

神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長 鳥津准陸尉）は、9月23日（土）、JR藤沢駅（藤沢市藤沢）周辺で開催された「第44回藤沢市民まつり」において、駅北口サンパール広場にブースを設置し、募集広報を実施した。

会場は、多数の飲食店ブースの他、市内のダンス教室によるダンスショーや藤沢市にゆかりのある歌手によるミニコンサートなどが実施され、多くの来場者で賑わった。

広報官は、訪れた若者たちに受付締切が迫る防衛大学校、防衛医科大学校、募集の続く自衛官候補生の説明を行い、また自身の経験や仕事内容を話すなどして自衛隊の魅力伝えていた。

神奈川地本マスコット「たま」は、募集相談員と募集リーフレット約200部を配り、受取った生徒たちは、ブースを訪れ広報官の話に耳を傾けていた。

また、子供用制服と迷彩服の試着体験には、多くの家族連れが訪れ、迷彩服姿の広報官や「たま」との記念撮影を楽しんでいた。

藤沢募集案内所は「今後も積極的にイベントに参加し、自衛隊に対する関心の喚起と理解の増進に努め、募集基盤の拡充に繋がっていきたい」としている。